

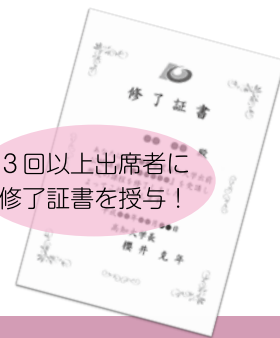


場 所：大豊町役場 2階議場

募集定員
各クラス
30名

受講料
無 料

3回以上出席者に
修了証書を授与！



開 講 講 座 一 覧

第1回 10月6日（火）
午後7時～8時45分（開講式含む）

私たちは宇宙を どのようにみてきたか？

いにしえから、私たちは夜空を見上げ、宇宙について思いを馳せてきました。本講座は、人類が宇宙をどう捉え、感じ、理解しようとしてきたのか、人類の“宇宙観”の移り変わりを、西洋天文学の発展を例に見ていきます。また、江戸時代での天文観測や、素粒子と宇宙の関わりについても伝えたいと思います。

理工学部教授 津江 保彦

第2回 10月13日（火）
午後7時～8時30分

自然災害に備える ～正しく恐れ生き抜くためのヒント～

高知は豊富な森林と青い海に囲まれ恵まれる一方、多雨地帯で斜面災害が頻発し、土佐湾沖ではプレート境界部で周期的に地震が発生するなど、全国でも稀な自然環境に厳しい地域です。本講座は、激甚化する集中豪雨や地震の例を紹介、中山間地域で生じる自然災害から身を守り生き抜くためのヒントを自助・共助の観点から説明します。

理工学部教授 原 忠

第3回 10月20日（火）
午後7時～8時30分

大豊町のことば

大豊町は方言の宝庫です。徳島や愛媛との境にあり、土佐弁（高知方言）の特徴を持ちながらも他県へと繋がる語が分布します。このような大豊の方言について言語地図をもとにお話し、方言学の面からその重要性を知っていただきます。失われつつある伝統方言を見直し後世に残していくため、地元のことばを見つめませんか？

教育学部准教授 岩城 裕之

第4回 10月27日（火）
午後7時～8時45分（開講式含む）

今日からはじめよう！ 防災ははじめの一步 ～生命と暮らしを守るために～

災害から生命と暮らしを守るためには、「敵を知り」「己を知り」「行動に移すこと」が大切です。南海トラフ地震や豪雨災害に加え新型コロナウイルスも気になる昨今、まずは何をしたら良いか一緒に考えましょう。

地域協働学部 准教授 大槻 知史

新型コロナウイルス感染症対策のため

講座中はマスクを着用していただき、以下に当てはまる場合は参加を見合わせてください。

- ◆講座当日に、熱がある、体調が悪い
- ◆過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域などへの渡航または当該在住者との濃厚接触があった

- ◆申し込み日 9月18日（金）まで
- ◆申し込み先 町教育委員会事務局
☎ 72-1031

※事前にお申し込みください。

主催：高知大学／共催：大豊町教育委員会

教育委員会だより

租税教室、大豊町中学校で開催

7月13日（月）、大豊町中学校3年生を対象に「租税教室」が行われました。講師は岩崎町長で、大豊町の概要・税金・林業についてのお話がありました。

「大豊町の平均年齢は63.8歳」、「町の税や予算は議会で話し合っ、決める」「森林環境税」「森林が大豊町の面積の88%を占めており、「地球温暖化対策に貢献している」ことなどを教えていただきました。



命を守る！！ 救急法講習

租税教室に続き、同日7月13日（月）に、救急法講習も行われました。



感想より（一部抜粋） 1年 杉本 晴香

今日、分かったことは、災害があった時などは、みんなで協力していかないといけないことです。まず、最初は周りの確認をして聞こえる様に「もしもし大丈夫ですか」と肩をたたきながらしらいたいということがわかりました。心臓マッサージは、手のひらの下の方で心臓を強く推すことがわかりました。後、腕もしっかりのばせました。AEDは、よく聞いてそれに従ったらスムーズにできました。心臓マッサージやAEDを使うのは初めてやるので、少し不安だったけど、2年生や3年生がやっているところを見て、落ち着いてすることができました。このようなことがあったら、一つ一つ確認をしたり、今日やったことを思い出したりして、落ち着いて対応していきたいと思います。